

はいすい見張り版

報告事項

無機系廃液の無害化処理 & 排水処理センター公開が終了しました

先月号でもお伝えしたとおり、去る 6 月 15 日（月）から 20 日（土）まで、排水処理センターの無機系廃液処理施設において、無機系廃液の無害化処理が行われました。今回は、事前に回収された約 230 本の廃液のうち、約 6 割の 140 本の廃液が処理されました。



廃液の内容を一本ずつ詳しくチェックして（上）
フェライト法という方法を用いて処理を行う（下）

期間中は排水処理センターを公開しており、教職員 4 名、学生さん 22 名がセンターに足を運んでくださいました。皆さまは、センタースタッフの説明に熱心に耳を傾け、施設の内部や作業の様子を、興味深そうに見学しておられました。

また、19 日（金）には、学内の広報チーム学生スタッフ 3 名が取材に来られました。取材の様子は、大学



センタースタッフの説明に耳を傾ける見学者

ホームページ内、「キャンパスライフ」に掲載されています。排水処理センターと廃液処理の様子が、非常に詳しく分かりやすく紹介されていますので、ぜひご覧ください。以下の URL から見ることができます。

http://ds22.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~campus/campus_life%20web/



センターの取材に訪れた広報チーム学生スタッフ

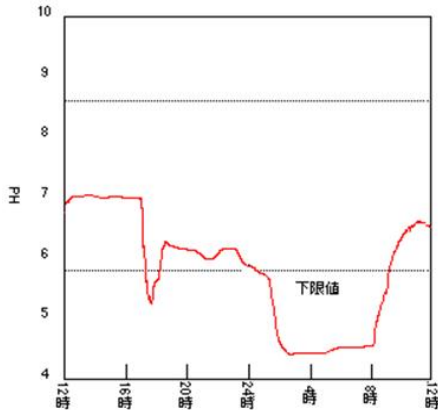
☆排水処理センターからの お願いとお知らせ☆

- ・6月30日現在の薬品使用量調査の回答率はわずか33%台に止まっています。調査をお済ませでない先生方・担当者さま、一日も早い入力をお願いします。
- ・エチジウムプロマイドをお使いの方へ…エチジウムプロマイド廃液（液体に限る）は、有機系廃液として回収を行います。

注意事項

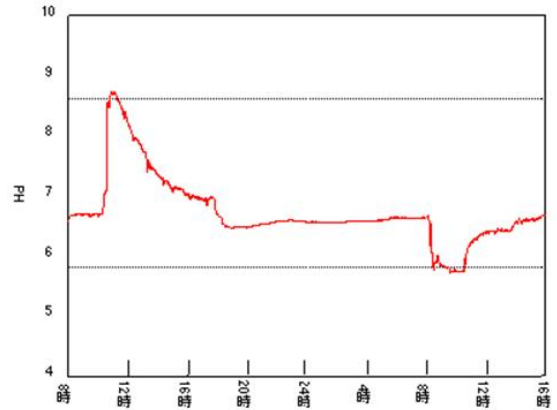
6月中に発生した 実験排水 pH 異常について

6月12日（金）から13日（土）にかけて、教育学部で pH 異常が発生しました。12日の夕方に発生した警報は、一旦解除されましたが、深夜に再び異常値となり、pH 4.4 付近の値が13日の朝まで続きました。



原因は特定されていませんが、配管中の異常水が、時間をかけて流れ出てきたらしいことが分かります。

また、6月29日（月）から30日（火）にかけて、理学部3号館で、pH 異常が2回続けて発生しました。1度目はアルカリ側、2度目は酸性側の異常で、いずれも基準値をわずかに超える軽度の異常でした。いずれの建物でも、重篤な pH 異常はかなり減ってきています。あと一步の努力と注意をお願いします。



6月の pH 異常発生回数 **ワースト** ランキング

6月は、すべての地区で pH 異常発生回数が大幅に減少しました。皆さまの努力を実を結んできているのだと思います。これからもこの調子で頑張ってください。

今回は、発生回数が2回だった理学3号館（吉田）が、記録開始以来 初のワースト1位となりました。

また、教育学部（吉田）、工学部本館（常盤）、地域共同研究開発センター（常盤）でも、各1回の pH 異常が発生しました。なお、小串地区では、すべての建物で pH 異常の発生はありませんでした。

夏休みに向かい、実験が本格化してくる時期ではあ

りますが、引き続き薬品や廃液の取り扱いには十分注意していただくよう、皆さまのご協力をお願いします。

順位	建物	6月(回)	5月(回)	年度合計(回)
1	理学部3号館(吉田)	2	0	2
2	教育学部(吉田)	1	0	4
2	工学部本館(常盤)	1	0	2
2	地域共同研究開発センター(常盤)	1	1	3

各地区のpH異常発生回数(年度累計)

吉田地区	常盤地区	小串地区
18回	7回	13回

7月の廃液回収情報

- 7月6日（月） 13：30～14：30 吉田地区 無機系および写真廃液回収（於：吉田地区廃棄物倉庫前）
- 7月7日（火） 10：00～11：00 常盤地区 無機系および写真廃液回収（於：常盤地区廃棄物倉庫前）
- 7月17日（金） 14：00～15：00 小串地区 廃液回収（於：小串地区廃棄物倉庫前）

山口大学 総合科学実験センター 排水処理センター

TEL:083-933-5137(内線:6137)

FAX:083-933-5138

E-mail:haisui@yamaguchi-u.ac.jp

URL:http://ds22.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~haisui/index_j.html

皆さまからのご意見・ご感想をお待ちしております・・・

